

政務活動費領收書等貼付用紙

整理番号	12																									
支出年月日	2020年9月1日																									
項目 (該当項目に○をつけてください)	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費																					
	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費																					
領収書等貼付欄（支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。）																										
領収書 山口みせえ様	<table border="1"> <tr> <td>〔別納引受〕(定) 区内特別墓 @73</td> <td>1,048通</td> <td>16.0g ¥76,504</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>¥76,504</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第一種定形 @84</td> <td>61通</td> <td>16.0g ¥5,124</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>¥5,124</td> <td></td> </tr> <tr> <td>郵便物引受合計通数 (10%) 譲 (内消費税等 非課税計)</td> <td>1,109通 ¥81,628 ¥7,420 ¥0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>¥81,628 ¥90,000 ¥8,372</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計 お預り金額 おつり</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 印紙税申告納 付につき麹町 税務署承認済 </div> <div style="margin-top: 20px;"> 〒100-8792 日本郵便株式会社 東京都千代田区大手町2-3-1 取扱相手名: 2020年9月1日 9:08 連絡先: 03-5555-1234 TEL: 0570-943-193 </div>					〔別納引受〕(定) 区内特別墓 @73	1,048通	16.0g ¥76,504	小計	¥76,504		第一種定形 @84	61通	16.0g ¥5,124	小計	¥5,124		郵便物引受合計通数 (10%) 譲 (内消費税等 非課税計)	1,109通 ¥81,628 ¥7,420 ¥0		合計	¥81,628 ¥90,000 ¥8,372		合計 お預り金額 おつり		
〔別納引受〕(定) 区内特別墓 @73	1,048通	16.0g ¥76,504																								
小計	¥76,504																									
第一種定形 @84	61通	16.0g ¥5,124																								
小計	¥5,124																									
郵便物引受合計通数 (10%) 譲 (内消費税等 非課税計)	1,109通 ¥81,628 ¥7,420 ¥0																									
合計	¥81,628 ¥90,000 ¥8,372																									
合計 お預り金額 おつり																										

充当内容
(按分の計算方法) $81,628 \times 0.5 = 40,814$

その他の

- * まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
 - * 用紙裏面には何も貼付けないでください。
 - * 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。



みさえ広場つうしん

発行 市会議員 山口みさえ／

連絡先 精道町7-6 芦屋市役所南館3階TEL/FAX 38-2056

ホームページ <http://misae-hiroba.com/>

週刊 新社会

発行者：新社会

2020年8月号No115



山口みさえ 8月の行動

5日(火)

【議員自主研修】（性的マイノリティの課題と支援のニーズ。上の写真はNPO法人 QWRCの講師・桂木祥子さんと）

6日(水)

【議会運営委員会】
【総務常任委員会】

7日(木)

【本会議】1日開催
【全体協議会】

20日(土)

【総務常任委員会】

28日(日)

【議会運営委員会】

31日(日)

【本会議】開会、議案提案説明等
【JR芦屋駅南地区再開発事業調査特別委員会】

議会前後は、本会議や委員会での議案審査に向けた調査、質問、討論準備で大忙しです。

他にも市民相談や、学習交流会、みさえ広場通信発行・配布などを行っています。

新型コロナの感染拡大が続く中、6月、7月は豪雨と長雨に泣かされ、そして8月は熱波に苦しめられています。私もコロナ禍で市

のみなさまに直接お会いしてお話しする機会が減っています。また各駅ターミナルでの朝ビラや、スーパー前での街頭宣伝も自粛して

いるため、芦屋市議会で審議されている内容や、コロナ関連補正予算の内容も十分お知らせできないのが残念ですが、SNSやみさえ通信の発行をこまめにしながら、できるだけ早く情報を発信し何かお役に立てる

芦屋市議会議員
山口 みさえ

新型コロナ関連予算 8月7日臨時議会で審議

こと、またみなさまの要望が市政に反映されるよう日々取り組んでいます。

市民の命と健康、そして暮らしを守るために、8月7日に臨時議会が開催され

補正予算約1億3千万円（6事業）を可決しました。

山口みさえは、6事業の内容の充実と合わせて急いで予算措置をしなくてはいけないなものについても精いっぱい訴えました。

「口を按键で制む電子化
斜化」の懸念が物語

8月7日の臨時市議会は、新型コロナ対策に関する補正予算を受け、芦屋市の施策について協議しました。山口みさえは次の発言を行いました。

キャッシュレス決済について

(市) コロナ禍にあって
特に直接的に影響を受け
ている市内店舗への支援
を重点化したい。

(山口) 市内店舗や業者
への経済支援策を講じる
ことはとても大切です。

事業名		事業概要	修正額	財源内訳
				国・県 一般財源
(1)	商工費・商工費・施工費・施工費	感染性拡大の影響を受ける市内経済の活性化やキャッシュレス決済の普及促進による賃貸店舗から、市の施設施設などとしてキャッシュレス決済を行った方に對し、一定のポイント(還元率20%・上限1千円/回、5千円/実績期間)を付与するもの。	+10,1220 +10,1220 +10,1220 +17,029	+10,1220 +10,1220 +10,1220 +17,029
(2)	キャッシュレス決済ポイント事業 妊娠臨時特別給付金事業	感染性拡大による経済の不安解消や孤立防止を図る観点から、市の独自支払振替として、借替等を対象とする新的の交換食や感染予防に対する懸念特別給付金(一人につき1万円)を支給するもの。	+17,029 +4,925 +4,925	+17,029 +4,925 +4,925
(3)	衛生費・保健衛生費・保健センター費 医療機関(株)診療報酬予約システム導入事業	感染性拡大防止の観点から、集団感染及び各種がん検診等の一回当たりの受診人員数を減らさる等併くなつたことにより、予約受付時間に割りあける中で、感染リスクを抑えるため、予約受付時間の拡張を導入し、市民サービスの向上・受付業務の効率化を図るもの。	+1,650 +1,650	+1,650 +1,650
(4)	衛生費・保健衛生費・保健センター費 乳幼児健診登録等予約システム導入事業 被子料・被服管理費・一般賃貸費	感染性拡大防止の観点から、乳幼児健診及び保健相談を事前予約制としたこと、予約受付時間に制約があるため、算後時間にわざ24時間が必要となるなど市民負担が生じるため、算後時間にわざ24時間の向上・予約更変可能なweb予約システムを導入し、市民サービスの向上・受付業務の効率化を図るもの。 会議室や研修室の座席を離けるため、既存施設やオンライン研修等で使用する「タブレット」端末(5台)を配備するもの。 また、在宅勤務時の会議参加や「打ち合わせ」に使われるネット接続端末として活用するほか、災害時等における保健師等によるオンライン相談等にも活用する。	+1,000 +1,000 +1,000	+1,000 +1,000 +1,000
(5)	被服費・被服管理費・片倉設置費 感染拡大防止対策事業(市庁舎等)	感染症対策の長期化を見据え、市庁舎等の窓口に、飛沫感染予防のための透明アクリル板を設置するもの。	+5,000	+5,000
合計			+130,824	+130,824

山口みさえが補正予算に4点で指摘

- 1 芦屋市的情報発信のあり方について

感染者や、濃厚接触者に対して、差別や誹謗中傷をしないように言葉で呼びかけるだけでは、感染者をそのままの家族、濃厚接触者の人権を守ることはできません。正直に言って現在の市の情報提供のあり方は、感染者や家族の人権も守れていないし、濃厚接触者や市民の不安も取り除くどころか拡大してしまっています。

感染が広がっている中、市が立ち上げた、コロナ対策本部の体制だけでは、不十分だと考えます。コロナ対策の専門チームをつくり、医師や保健師、現場職員や人権擁護委員、教育委員も含め、予算を取って専門チームで人権を守る対策をとるべきではないでしょうか。各課ばばらではなく市の筋を通つて、より効率的で効果的な対応を実現する必要があります。

2 晴犠が欲しいやすい予算措置を！

公立の中学校および保育所や学童保育、すくすく学級や児童センターなど、子どもども直接接する現場には、経費を直接下ろして、感染予防対策に必要なものを、各自の校長や所長、所長など現場の権限で対応できるようにしておく必要があると思います。

(4面に續く)

いいて削減の口実とされなか
山口みさえがそう考
る理由は、今回の保健セ
ンター事業とは直接關係
しませんが、現在昔屋
の保健所が相談、申請受
付の窓口業務だけを残し
宝塚へ統廃合されようとして
おり、コロナ禍でど
れほど保健所が必要で充
実させなくてはいけない
かは、だれもが感じてい
るのにその流れが止まり
ません。

市民、県民にとって大
切な健康、保健事業であ
っても、現実に事業縮小
や、人員の増員をしない
（削減）わけですから、
便利の裏に人手をなくし
ていく方向もあるという
こともしつかり見ておか
なくては、いざという時
に人員が確保できないで
は困ります。そここのこと
を指摘しました。

市民、県民にとって大切な健康・保健事業であつても、現実に事業縮小や人員の増員をしない(削減)わけですから、便利の裏に人手をなくしていく方向もあるといふこともしつかり見ておかなくては、いざという時に人員が確保できないで困ります。そここのところを指摘しました。

PCR検査の充実が重要

予算措置の段階で現場の声を

(3面の続き)

3 PCR検査の予算を大幅に確保して!

7月に入つてから感染者が増加しています。感染者や濃厚接触者の命を守るために、PCR検査の予算を大幅に確保していきましたが、すでに足り

ない状況ではないかと訴えました。

4 予算化するときも、予算後の検証も現場の声を反映させるべき

予算をつけるときに現場の声を反映させ、またつけた後の検証をしっかりとほしいということです。

市は、6月議会でPCR検査について、県が1日2500件できる体制でいくと聞いていたと述べていました。また、医師会の協力を得て、200件PCR検査の検体がとれるよう人件費や備品を確保しているといつていきましたが、すでに足り



毎日、バイクで芦屋市内を走り回っています

この間、芦屋市のコロナ関連の事業規模でいえば、約112億1千万円

(国、県の補助事業も含む)、市費でいえば、約10億1千万円、今回の補正でいえば約1億3千万

れでは危ないので、羽をカバーするネットを要望しても、「他の物が買えなくなる」という理由で

ネットが購入できなかつたため、サー・キュレーターは、実用化されない学校もあると聞いています。

予算をつけて終わりではなく丁寧な要望の吸い上げと、検証をお願いしました。

例えば6月の補正予算で、学校にサー・キュレーターを購入しましたが、音がうるさくて、周りの声がかきかけされてしまうそうです。

体育館で一度に使える電気の容量が限られていて、そのため使い勝手が悪く、また子どもたちの手が触

みさえの みらい言

毎週金曜日の午後10時から放送されるテレビドラマにはまっている。

ブル主演の刑事ドラマなのだが、この2人の相棒としての掛け合いや、ぶつかりあいながらも信頼

関係が深まっていくところがいい。そして脇役の女隊長、麻生久美子の正義感あふれる演技や、ベテラン班長、橋本じゅんのおやじキャラも人情味があつて楽しめる。ドラマを見終えたらすぐに、「早く来週の金曜日にならないかな」と待ち遠しくてたまらない。昔はお正月もザ・ベストテンも、そういうえば彼からの電話も待ち遠しいことがいっぱいあつた気がするけど…みなさんの待ち遠しいことは何ですか?